

### ①AEDの準備

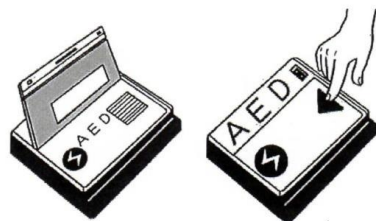
AEDが届いたら、すぐにAEDを使う準備をします  
AEDを傷病者の近くに置くと操作しやすくなります

AED(自動体外式除細動器)は、学校やスポーツ施設  
宿泊施設、商業施設などに設置されています。



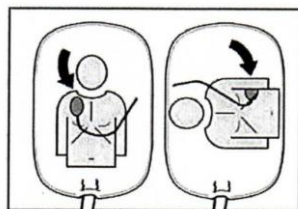
### ②電源を入れる

AEDの電源を入れます  
電源ボタンを押すタイプと蓋を開けると自動的に電源が入るタイプがあります  
電源を入れたら、それ以降は音声メッセージとランプに従って操作します



### ③電極パッドを貼り付ける

AEDケースに入っている電極パッドを袋から取り出します  
電極パッドや袋に描かれているイラストに従って、2枚の電極パッドを貼り付けます  
機種によっては電極パッドから伸びているケーブルのプラグをAED本体の差込み口に接続します



#### 電極パッドを貼り付ける場合の注意

#### ①成人用電極パッド

就学児以上(小学生以上)は、成人用電極パッドを使用する

#### ②小児用電極パッド

未就学児(幼稚園・保育園児6歳までは)、小児用電極パッドを用いる

小児用パッドがない場合は、成人用電極パッドで代用する

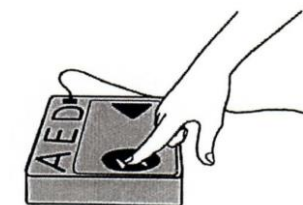
### ④心電図の解析

電極パッドが貼られると『解析中です』『体から離れて下さい』との音声メッセージとともにAEDは心電図の解析を自動的に始めます  
音声に従い、心肺蘇生を中断し、傷病者から離れる  
周囲の人にも傷病者から離れるように伝え、誰も傷病者に触れていないことを確認してください



### ⑤ショックの指示が出たら

電気ショックが必要である場合には『ショックが必要です』などの音声メッセージとともに自動的に充電を開始します  
充電が完了すると、連続音やショックボタンの点灯とともに電気ショックを行うように『ショックボタンを押してください』などの音声メッセージが流れますので、これに従って、ショックボタンを押して電気ショックを行います



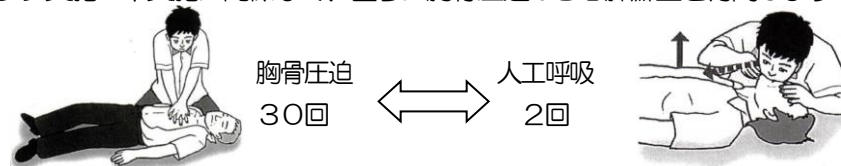
電気ショックのあとは、『ショックを実施しました』『一時中断中です』『直ちに胸骨圧迫と人工呼吸を開始して下さい』などの音声メッセージが流れますので、これに従って、直ちに胸骨圧迫から心肺蘇生を再開します

### ⑥ショック不要の指示が出たら

ショックが不要な場合は、『ショックは不要です』『体に触れても大丈夫です』などのAEDの音声メッセージが流れたら、直ちに胸骨圧迫から心肺蘇生を再開します

### ⑦ショックを実行したら (ショック不要でも)

ショック実施・未実施に関係なく、直ちに胸骨圧迫から心肺蘇生を再開します



※AEDは以後2分間ごと、自動的に解析を行います(④心電図の解析から始まります)

A  
E  
D  
の  
使  
用  
法